

山武の郷土芸能を味わう

～第2回山武市郷土芸能振興大会～

2月8日、合併後2回目となった郷土芸能振興大会が、成東文化会館のぎくプラザで行われました。郷土の歴史の中で培われてきた伝統芸能やお囃子など、各地域の10団体が出演。トップバッターの新町囃子等保存会では小学校3年生から5年生までの子どもたちが大人に混じって参加しました。「お囃子は楽しいです。馬鹿囃子や一声が難しいかな」という子どもたちですが、目元に赤を入れたお化粧にいなせな半纏姿で一生懸命太鼓を打ち鳴らします。このほか、折戸の神楽、椎崎の獅子舞など、地域に伝え残る伝統行事が披露されました。

今は後継者不足が一番の悩みで、それぞれの団体ではこうした地区的伝統行事を継承していくことが大変なようです。郷土芸能保存団体会長の中村幸雄さんは、「昭和51年に設立した保存会ですが、一時中断しながらもこうして皆さんに見ていただいて、それぞれの地区的応援を頂きかろうじて開催しています。子どもたちがせめて中学2年生くらいまで、地域で活躍してくれれば、きちんと記憶にも身体にも刻みこまれ、将来伝統が引き継いでいるのではないか、切なる願いでもあります」と話されています。



和田区に伝わる祭礼行事「亀の子つり」を舞う和田獅子連保存会は昭和50年に若手が中心となって結されました

山武市Aチームがみごと優勝

第39回山武郡市民駅伝競走大会

蓮沼スポーツプラザ前、トップでゴールテープを切った
押尾和也選手。



小雨の降る2月11日、蓮沼スポーツプラザをメイン会場に、第39回山武郡市民駅伝大会が行われました。山武市は、1月に行われた市民駅伝競走大会出場者を中心に選抜された代表2チームが出場。冷たい雨にも負けず、郡内7チームの選手による熱い戦いが繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

総合成績

優勝	山武市A	1時間38分26秒
準優勝	東金市	1時間38分54秒
3位	大網白里町	1時間40分34秒
5位	山武市B	1時間43分26秒
区間賞		佐々木勇弥さん（10区）（山武南中）

沿道からのあたたかい声援

第2回市民駅伝競走大会

第2回市民駅伝競走大会は、天候に恵まれた1月18日、さんぶの森中央体育館前をスタートし、さんぶの森公園をゴールとした12区間21.1kmで行われました。支部（小学校区）対抗形式で行われた大会は、松尾支部が、2連覇を目指す日向支部（A）を抑えて、優勝しました。

大会結果は次のとおりです。

総合成績

優勝	松尾	1時間15分27秒
準優勝	日向（A）	1時間15分51秒
3位	山武西	1時間17分25秒



第8中継所手前20メートル。最後の力を振り絞り、9区の選手を目指した。沿道からはたくさんの声援が贈られた。